

フェノール・C₆H₆O

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（有機ガス用防毒マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル、全面保護眼鏡）、適切な顔面用の保護具、適切な保護衣（長袖作業衣、防護靴等）を着用すること。</p>	<p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>○皮膚に付着した場合…直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。多量の水と石鹸で優しく洗うこと。医師の診断を受けること。脱いだ衣類を再使用する前に洗濯をし汚染除去すること。</p> <p>○眼に入った場合…コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。水で数分間注意深く洗うこと。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>○飲み込んだ場合…口を洗うこと。直ちに医師に連絡すること。吐かせないこと。</p>	<p>○換気装置を設置する。</p> <p>○貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。</p> <p>○液の漏洩及び蒸気の発散を極力防止する。</p> <p>○接触、吸入、又は飲み込んではいならない。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p> <p>○蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○使用前に使用説明書を読み取り、取り扱いについて注意すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○作業衣、安全靴はどう導電性のものを用いる。</p> <p>○環境に放出しないこと。</p>	<p>○飲み込むと有害（経口）</p> <p>○皮膚に接触すると有害（経皮）</p> <p>○重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷</p> <p>○重篤な眼の損傷</p> <p>○遺伝性疾患のおそれ</p> <p>○生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p> <p>○呼吸器、心血管系、腎臓、神経系の障害</p> <p>○長期又は反復ばく露による心血管系、肝臓、消化管、血液系、腎臓、脾臓、胸腺、中枢神経系の障害</p> <p>○水生生物に毒性</p> <p>○眼、皮膚の刺激、結膜・角膜の炎症、視力喪失、角膜混濁、薬傷、頭痛、倦怠感、嘔吐、虚脱状態（ショック）、震えや痙攣、皮膚のチアノーゼ、肺水腫、中枢神経系、肝臓、腎臓への影響</p>